



88号

# 株式会社 ワカバユニフォーム

令和5年(2023年)11月2日(木)  
広島市東区戸坂山崎町2-15  
TEL:082-220-2255  
HP:wakaba-uniform.co.jp

## 福祉用具フェア in ひろしま2023 に参加しました

このフェアでは、介護現場で役立つ最新機器や、お年寄りや障害のある方の生活を助けるアイテムなどが紹介されました。

4年ぶりとなる開催で、「介護現場の生産性向上にむけた最先端福祉用具の実証・普及」をテーマに83社が出展し、その中から気になるブースへ体験に行ってきました。

### ワカバユニフォームのブースでは

傘のロゴマークでお馴染み「アーノルドパーマー」の介護向けユニフォームを展示しました。介護士さんは、今着ているユニフォームの悩みや困りごとの相談に来られたり、専門学生さんは授業の一環として来られ、普段着る服とユニフォームの違いなどを質問されたり、終始賑わいをみせ楽しく交流を持つことができました。



### 気になるブースを体験!



**アシストスーツ**  
株式会社ジェイテクト様

しゃがむ動作や、中腰の体制になったとき、お尻を支えてくれているため椅子に座っているような感覚で、まったく負担がなかったことに感動しました。アシストスーツを導入する事により、腰部に負担がかかりやすい中腰での作業をラクにしてくれます。



**歩行トレーニングロボット**  
アズワン株式会社様

前に進み過ぎないように負荷がかかっており、安心して体重を預けることができました。転倒防止機能として重心の偏りを画面上で知らせ、正しい歩行へと導いてくれることには驚きました。データが残るため目標が立てやすく、進歩が見えるのでやる気UP!にも繋がっているそうです。



**見守り管理システム**  
ノーリツプレジジョン株式会社様

センサーカメラが利用者の危険な動作を高精度で検知し即時に通知してくれます。少しの動作もタイムラグなく反応し驚きました。転倒やベットからの転落にもすぐに対応できます。訪室の前に部屋の様子がモニターで確認でき、現場の負担軽減にもなっているそうです。



**分身ロボット「OriHimeおりひめ」**  
三洋有限会社様

障害や病気、身体的問題等で行きたいところに行けない人の分身になってくれます。画面上のアイコンにカーソルをあわせるだけで、お喋りや身振り手振りをしてくれます。OriHimeを通して授業に参加したり、就労支援活動にも使われていて、夢と希望のある福祉用品だと感じました。

このように介護や福祉に携わる方の負担を軽くするため、次々と最新の機器や用具が考えられ導入されています。働きやすい環境を整えることで、働く人の意欲が高まり、人材の確保にもつながります。ワカバユニフォームでは「このユニフォームを着て働きたい」と思ってもらえるような、着る人が楽しくなるようなユニフォームをお届けしていきたいです。

## 園芸部 7 season

冬野菜 家計応援!編



みんなで楽しめるなにかを!という  
ことで発足した園芸部。

猛暑続きで野菜の価格が高いため、わずかでも家計を応援できるように、料理によく使われる野菜を育てます。少しでも多くの収穫を目指して「葉ネギ」「サニーレタス」「ホウレンソウ」に挑戦です。夏野菜くらいお裾分けして喜んでもらえるように、大量収穫を目指してがんばります!

### 9月に植え付けしたイチゴ

少しずつですが順調に成長しています。ランナーと呼ばれる茎を伸ばしている株もあり、そこに新たな子株ができて根付いています。もうすぐ気温が一段と下がってくるので、成長が止まって冬眠の時期に入ります。無事、冬を越えるように見守りたいと思います。



## ツキイチ 手話 いきます

コミュニケーションのバリアフリー化を目指して手話に挑戦します。ワカバ縫製工場の白須さんに毎月1つずつ教えてもらいます。今月の手話は「いきます」です。

QRコードの方では、「いきます」を動画で紹介しています。



1. 胸のあたりから正面に向けて、人差し指を動かします。
2. 顔の横で相手に向かって手を振ります。